

# ご自宅の下水配管の確認方法について

災害時、下水配管が損傷していると、トイレなどが使用できなくなります。  
配管が破損しているかを確認する方法は以下のとおりです。

## 配管の破損状況の確認手順

※必ず2名で実施してください。

①敷地内にいくつかある汚水柵のうち、公共汚水柵の蓋をマイナスドライバーで開けます。

特徴：市の花「つつじ」の表示があり、直径20cm程度で  
白色の塩ビ製（または、黒色の铸铁製）  
宅内最下流部（道路に一番近い場所）に設置されています。



※公共汚水柵の中には「大きいコンクリート蓋で表示なし」や「塩ビ蓋で直径35cm」のものもあります。コンクリート蓋を開ける場合はバール等が必要になることがあります。

②1名が台所の流し等に水を流します。

※1～3リットル程度

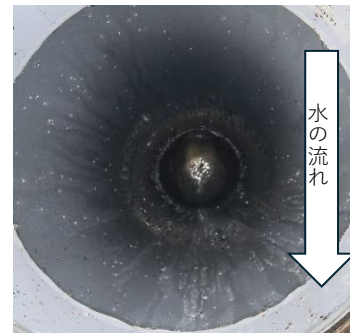
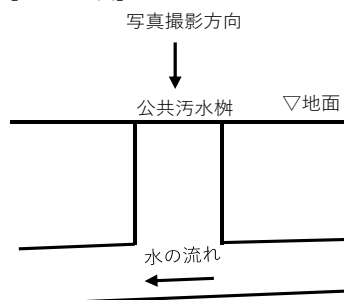


③もう1名が公共汚水柵に先ほど流した水が流れてきているか確認します。

④流れてきた水が公共汚水柵に溜まったままにならず、流れているか確認します。公共汚水柵に水が溜まったままであれば下水道は使用できません。



【イメージ図】



※手順②～④を、トイレ、お風呂、洗面台等についても同様に確認してください。

**※水が公共汚水柵に流れてこない場合や公共汚水柵に水が溜まったままの場合は、配管が破損している可能性があります。各務原市下水道指定工事店へご連絡ください。**

**※ご自宅の排水設備（公共汚水柵よりも上流）修理費用は個人負担となります。**

**※災害時には下水の使用を控えてください。下水処理場や下水道管の損傷に伴い下水の使用を制限することがあります。**